

平成30年度
かがわ働き方改革環境づくり助成金

成果事例集



はじめに

県では、在宅勤務等の柔軟な働き方の推進や、職域拡大のために社内労働環境の整備を行う企業の取組みを支援するため、平成30年度に「かがわ働き方改革環境づくり助成金」事業を実施しました。

本冊子では、本事業を活用して柔軟な働き方の推進や、社内労働環境の整備等に取り組まれた企業の成果を事例集という形でまとめました。

この成果事例集が、今後新たに「働き方改革」にチャレンジしようとする中小企業の皆様にとって参考となりましたら幸いです。

かがわ働き方改革環境づくり助成金の概要

この助成金は、県内の企業等における、労働環境の整備や、柔軟な働き方の推進に必要な設備整備に要する経費の一部を助成することにより、県内企業の「働き方改革」を進めることを目的としています。

1 対象となる事業

- (1)テレワークや在宅勤務など多様で柔軟な働き方を実現するためのシステムや制度等の導入
- (2)高齢者や障害者等の職域拡大を目的とした安全対策工事等
- (3)女性(男性)の職域拡大を目的とした専用施設の新設整備工事

2 対象となる経費

上記に掲げる事業に要する建築工事費、設備工事費及び設計監理料、委託料、ソフトウェアの初期導入費用、リース料や運用経費等、備品購入費

3 補助金を申請できる事業者

- (1)香川県内に本店、支店、営業所等を有する中小企業基本法で定める中小企業
- (2)「かがわ働き方改革推進宣言」を行っていること(または、助成金申請時までに宣言する予定であること)

4 交付額

対象経費の1/2以内(上限150万円)



テレワーク又はフレックス制度の導入

ユニコム株式会社

業種: 油圧装置設計製作 従業員数: 60人 所在地: 多度津町
(HP) <http://www.yuatsu.net/index.html>

【事業実施の背景】

育児中の女性社員が子どもの迎えなどで職場を一旦離れるが、その後、事務所に戻って仕事を続けるといった状況が続いており、継続して働き続けることへの不安や悩みを抱えていた。

【実施した内容】

モバイルパソコンを購入して、テレワーク（在宅勤務）を導入した。

【取組みの成果】

現在育児中の2名の社員が2日に1度の頻度でテレワークを利用しており、時間や場所を選ばず業務を遂行することができるようになったことで、従業員満足度が向上した。また、体調不良の職員もテレワークを利用することになり、社員の離職防止に繋がっている。

【今後の目標】

介護や育児などにも柔軟に対応できる職場環境整備を進め、時間的制約のある社員の生産性向上・離職防止を図るとともに、働きやすい職場をPRすることで採用を強化する。



テレワークのおかげで通勤時間を削減できるようになり、時間を有効に使えるようになりました。子供との時間を大切にしながら時間や場所を選ばず、仕事ができるのってたいへん助かっています。
(営業部 小坂由実さん)



株式会社L・I・C四国

業種: 保険販売・金融商品仲介業 従業員数: 47人 所在地: 丸亀市
(HP) <http://licshikoku.com/>

【事業実施の背景】

従業員の家庭環境（介護・育児・家事）により、出社が困難なケースが発生している。また、従業員を増やしたいと考えているが、なかなか採用につながらない。

【実施した内容】

テレワークの導入と就業規則を変更した。

【取組みの成果】

子どもが熱を出した時などに、在宅勤務に切り替えたり、営業が外出先から日報を提出し直帰する等といった多様な働き方が可能となった。

【今後の目標】

今後は、時間制約のため仕事ができなかった方々の採用を目指すとともに、既存の従業員の定着率の向上を目指す。



テレワークを導入したおかげで、家庭環境に適応した多様な働き方が出来るようになりました。今後も、積極的に活用し、生産性の向上を目指していきます。
(総務部 篠塚初江さん)



高齢者や障害者等の職域拡大を目的とした安全対策工事

株式会社山城 ウェス工房

業種: リサイクル衣料選別加工卸 従業員数: 17人 所在地: 高松市

【事業実施の背景】

事務所の出入口に段差があったり、トイレに手すりが無いなど、障害を持つ従業員及び高齢者の方にとって働きづらい職場環境であった。

【実施した内容】

事務所の出入口の段差をなくすと同時に、スロープを設置及び、トイレの改修を実施した。

【取組みの成果】

障害者や高齢者の従業員が安全に働きつけられる職場環境を整備し、従業員満足度が向上した。

【今後の目標】

今後も引き続き安全・衛生的に職場環境を整備し、雇用の定着を図る。



段差の解消、スロープの設置等により障害者や、高齢者が安心して働ける環境になりました。今回の取組み後に、同グループ会社内の他のトイレも改修し、従業員には好評です。引き続き職場環境の整備に努めます。
(従業員の皆さん)



株式会社エヌビーエム

業種: ビルメンテナンス 従業員数: 234人 所在地: 宇多津町
(HP) <http://www.nbm-ecoservice.com/>

【事業実施の背景】

60歳以上のスタッフが半数を占めており、トイレの段差で転倒することもあり危険を伴っていた。また、妊娠中のスタッフにも使いづらく大変不便を感じていた。

【実施した内容】

事務所のトイレを高齢者や妊婦でも安心して利用できるバリアフリーに改修した。

【取組みの成果】

スタッフが安心して働ける職場環境を整備することができた。

【今後の目標】

現在70歳を超えても就業したいと希望するスタッフが多く在籍しているので、その方達の継続雇用に繋げるとともに、働きやすい職場環境の整備を続け、高齢者や女性の雇用を強化する。



トイレの改修の必要性を感じてはいましたが、なかなか実施出来ずにいました。段差を無くしたおかげで、高齢のスタッフも安心して利用することが出来ています。今後も職場環境の整備に取り組んでいきます。
(総務部 安西美穂子さん)





女性(男性)の職域拡大を目的とした専用施設の新設整備工事

株式会社せとうちタクシー

業種: 一般乗用旅客自動車運送事業 従業員数: 40人 所在地: 高松市
(HP) <http://www.setouchi-exp.co.jp/taxi/>

【事業実施の背景】

女性ドライバーを採用したが、男女共同のトイレしかなかった。

【実施した内容】

女性用トイレと更衣室などの女性専用スペースを設置するとともに、1ヶ月前に翌月の自分の勤務時間を決めることができるフレキシブルな勤務シフト等を導入した。

【取組みの成果】

女性が安心して働くことができる環境が整備された。

【今後の目標】

既存の女性従業員の離職防止に加え、3年以内に女性従業員10名の採用を目指す。また、女性ドライバーを増やすことにより、女性ならではの気配りや接客サービスなど、女性が存分に力を発揮して業界イメージの一新を図る。



現在、フレキシブルな勤務シフトや、免許取得のための支援制度の導入、実習・研修制度の充実といったことを実施してきました。今後は、これら制度の利用促進を図るとともに、HPを活用し、働きやすい職場環境を外部へPRすることで女性従業員の新規採用に繋げていきたいとおもいます。
(取締役 楠木康大郎さん)



鎌長製衡株式会社

業種: 業務用機械器具製造業 従業員数: 170人 所在地: 高松市

【事業実施の背景】

女性用更衣室は、社内事務室の一部を間仕切りした仮設置したものであった。

【実施した内容】

女性用更衣室及び洗面所を設置した。

【取組みの成果】

女性就業促進のための職場環境の整備につながり、従業員満足度が向上した。

【今後の目標】

女性の職域を拡大し、就労促進に結びつくような働き方改革を推進する。



女性社員からは、安心して更衣室を利用できるようになったと好評です。現在、育児休業から復帰し、育児短時間勤務を利用している女性が2名おり、また、子育てが落ち着いたパートの方を正社員に転換しました。今後とも、従業員のニーズに合った働き方が出来る環境整備を進めてまいります。
(品質保証部 溝渕有紀さん)



株式会社馬場建設工業

業種: 土木工事業 従業員数: 3人 所在地: 丸亀市

【事業実施の背景】

女性の従業員がいない現状を改善するため、女性専用の更衣室兼休憩所及び、トイレ等を設置し、女性の働きやすい職場環境を整え、女性従業員の新規採用を目指す。

【実施した内容】

女性専用の更衣室兼休憩所及び、トイレ等の設備を設置した。

【取組みの成果】

女性の働きやすい職場環境が整備された。

【今後の目標】

短時間勤務等の導入により、技術はあるものの、体力に不安があるため就労していない高齢者等の採用にも積極的に取り組む。



まだ女性従業員の採用には至っていませんが、問い合わせは増えてきました。今後は、チラシ等を作成し、更衣室兼休憩室等を完備している点をより一層PRすることで、女性従業員の新規採用に繋げていきたいと考えています。
(代表取締役 馬場健輔さん)



デザイン工業株式会社

業種: 製造業 従業員数: 12人 所在地: 高松市
(HP) <http://www.deko.co.jp/>

【事業実施の背景】

女性の社員の採用が続き、男女共用のトイレしかなかったため、女性専用トイレを設置する必要に迫られていた。

【実施した内容】

女性専用トイレを設置した。

【取組みの成果】

女性専用トイレを設置することにより、従業員満足度が向上し、女性社員の離職防止にも繋がっている。

【今後の目標】

清潔で快適な職場環境づくりを継続していくことで、女性・若年者を積極的に雇用していくとともに、離職防止を図る。また、今後は生産性と、コミュニケーションの向上を目標に掲げ、様々な取組みを実施する。



今までは和式のトイレを男女共用で使用していたため、洋式の女性専用トイレの設置は、女性社員から非常に喜ばれています。今後、女性社員の出産、育児等も考えられるため、それを理由に離職することのないよう、新たな取組みも検討していきます。
(代表取締役 小西達也さん)

